

12月

じんけんひろば 人権の広場



ひとりひとりを たいせつに

こんげつ はなし 今月のお話

バリアフリー

とは、障害のある人たちの自由な社会生活をさまたげている障壁(バリア)をとりのぞくという意味です。

もともとは、建物やバス・電車など交通機関の段差等をさしていました。

現在は、資格や免許を与えることを制限するなどの制度的な障壁、音声案内や点字などが無いという

情報面での障壁、心ない視線や言葉、障がい者=弱者と考えることなどの意識上の障壁等、広い意味

で使われます。

障害のある人を含む全ての人が安全で豊かな生活を

送れる社会をきずくために、バリアをとりのぞいていく

必要があります。



私は、7年前に日本に来た。日本語も話せず、視覚障害があるから、毎日の学校や寮生活は苦しかった。でも、友達や先生方の応援のおかげで、日本語も覚え、視覚障害者なりの生活にも慣れることができた。

私達が日々成長していくのは、周りの人達の声があるからだと思う。たとえ文化や国籍が違って、みんな一人一人の人間である。互いを助け合い、認め合い、愛し合うことで、人生も楽しく歩んでいけると思う。だから、みんなも仲間を大切に生きていこう！

令和4年度人権メッセージ
最優秀グランプリ賞受賞作品より

12月は人権週間です

12月4日~12月10日は「人権週間」です。

そして、12月10日は「人権の日」です。

上大野小学校では、12月4日に人権集会を行います。

各学級で考えた人権標語や、人権メッセージを発表しますので、

人権について、改めて考えたり、実践したり

しましょう。



みんなは、これらのマークを見たことがあるかな。いくつ知ってる？ 意味を調べてみよう！

